

2024 年サンマッシュ夏期セミナー開催のご案内



令和6年6月吉日

全国サンマッシュ生産協議会 会長 坂口 常博
株式会社 北 研 代表取締役社長 白田 卓一

謹啓 時下益々ご清栄のこととお喜び申し上げます。

第 38 回全国大会は関係各所からのご協力をいただき無事開催されました。会員の皆様においては全国各地からのご参加を賜りまして誠にありがとうございました。

さて、生シイタケ生産をめぐる情勢は、林野庁の統計によれば令和 4 年の生シイタケ国内生産量は 69,532t(前年比 97.9%)と前年より 1,526t 減少しました。このうち菌床栽培は 65,204t(前年比 98.7%)と微減し、原木栽培については 4,328t(前年比 86.9%)と大幅に減少した結果、菌床栽培の比率は 93.8%と微増しました。令和 4 年の中央卸売市場の生シイタケの取扱量をみますと 26,612t(前年比 92%)と昨年の取扱量を下回り、価格については 106%とコロナ禍による消費の停滞を乗り越えはじめたような販売状況となりました。次に中国産の動向ですが、生シイタケの輸入量は令和 4 年で 2,262t(前年比 113.8%)と増加となりました。中国からのシイタケ(菌床)の輸入を見ますと令和 4 年には 20,099tまで減少、生シイタケの生産量に換算すると約 6,700tとなり、国産生シイタケの生産量の内 10%程度が中国産菌床によって生産されている状況であります。令和 4 年 3 月に施行された原産地表示改正や円安の影響により令和 4 年 4 月から令和 5 年 8 月までは前年同月比で減少しましたが、以降は前年同月比で増加を続けており、本年 1 月から 3 月までの累計輸入量は 3,544t(前年比 192.6%)と大幅な増加となっております。更に中国産菌床問題については昨年より懸念しておりますように、接種前培地が輸入され日本国内で接種する動きが活発化してくるものと思われます。国産シイタケを消費者に選んで頂けるように、栽培原料原産地商標(通称:どんぐりマーク)の更なる推進と国産シイタケの良さをアピールすることが重要だと考えます。

生産面に目を向けますと光熱費や生産資材、物流費のコストアップに加えウッドショックによる原材料の高騰の影響により経営的に厳しい状況が続いております。この状況を打開するためには「消費拡大宣伝の活性化」や「生産者の手元に利益が残る流通販売システム構築」、「省エネや自動化に関する情報と対策」等の提案を実践してまいりたいと存じます。

社会経済活動の活性化が強く期待される中、全国サンマッシュ生産協議会会員相互の情報交換がもたらす役割はますます大きくなっております。会員が抱える課題は生産技術の向上、経営の効率化、販売方法など様々です。今回のセミナーでは研修と共に会員相互の情報交換により、課題に対する解決の糸口を見出す場としても活用頂ければと存じます。

夏期セミナーは全国 18 か所で開催いたします。皆様に参加しやすいよう原則として半日の日帰り研修とし、また交通の便の良い会場を選定いたしました。

皆様、ぜひ奮ってご参加くださいますよう、お願い申し上げます。

謹白

2024 年夏期セミナー内容(案)

(株)北研 食用菌類研究所

今回の夏期セミナーは、【情報編】で栽培経営計画の根幹となる、菌床シイタケを取り巻く情勢を確認するとともに、課題解決のための対応方向性を整理します。【実践編】では栽培経営を安定化するための手法として、「品種」「技術」の両面から有益な情報を提示します。いずれも、全国各地の開催場所に合わせた内容で準備します。

【情報編】

1. きのこ産業の情勢と対応方向性

近年、菌床シイタケを取り巻く情勢が激しく変化していることから、具体的なデータを確認します。さらに、課題解決のために取り組むことのできる対応の方向性について整理します。

2. きのこ販売に役立つ各種認証の紹介

きのこを有利に販売するための取り組みの一つに消費者への安全・安心のPRがあり、各種のGAP認証、原料原産地商標(通称:どんぐりマーク)、有機JAS認証などの活用が有効です。これら認証の概要を説明し、具体的な取得方法についても示します。

【実践編】

3. サンマッシュ品種の使い方☆開催地に合わせて調整

サンマッシュ栽培を安定的に行なっていただくために、サンマッシュ品種(600号・607号・705号・715号・788号・901号・902号・903号・905号)の栽培特性やポイントについて確認します。併せて、全国各地の特徴的な栽培事例も紹介します。

4. 開発中品種の紹介

開発を進めている品種について、主な特長や想定される使い方を紹介します。

5. 省エネ化・省力化対策の実際

今回は、全国大会でも紹介した省力化対策の深掘りに加えて、省エネ化については具体的な実践的な方法を紹介します。

6. 夏越し対策と秋発生までの具体的な菌床管理法

地球温暖化の影響を受けて近年ますますリスクが高まっている「高温酸欠障害」の対策について解説します。また、秋冬発生に向けて、菌床状態調整や発生準備のための具体的な管理方法についても触れます。

◆ 日 程 お よ び 開 催 場 所 ◆

開催日	研修会場	会場所在地	TEL
6月26日(水)	苫小牧市民会館	北海道苫小牧市旭町三丁目2-2	0144-33-7191
7月1日(月)	くりはら交流プラザ エポカ21	宮城県栗原市志和姫新熊谷279-2	0228-23-0021
2日(火)	北上市文化交流センターさくらホール	岩手県北上市さくら通り二丁目1-1	0197-61-3300
3日(水)	よこてシャイニーパレス	秋田県横手市駅前町6番22号	0182-32-4141
4日(木)	いろり火の里 菜の花ホール 田田	山形県東田川郡三川町横山堤172-1	0235-66-4833
4日(木)	ゆとりろ磐梯熱海	福島県郡山市熱海町熱海5-18	024-984-2656
5日(金)	壬生中央公民館	栃木県下都賀郡壬生町本丸一丁目8-33	0282-02-0108
9日(火)	JA 木更津市本店	千葉県木更津市長須賀382	0438-23-0501
10日(水)	吉井文化会館	群馬県高崎市吉井町吉井285-2	027-387-3211
16日(火)	富士市文化会館ロゼシアター第2会議室	静岡県富士市蓼原町1750番地	0545-60-2510
17日(水)	つどの丘	愛知県豊田市西中山町清水口133	0565-76-1221
18日(木)	JA ひだ本店	岐阜県高山市冬頭町1-1	0577-36-3880
18日(木)	文化パルク城陽	京都府城陽市寺田今堀1	088-624-5111
19日(金)	JA 金沢市森本支店	石川県金沢市南森本町ホ36-1	076-258-0050
20日(土)	ハイブ長岡	新潟県長岡市千秋3丁目315-11	0258-27-8812
22日(月)	アスティーとくしま	徳島県徳島市山城町東浜傍示1	088-624-5111
23日(火)	出雲市民会館	島根県出雲市塩冶有原町2-15	0853-24-1212
30日(火)	日田市複合文化施設 AOSE	大分県日田市上城内町2番6号	0973-22-6868

詳しい内容は、営業担当者にお問い合わせください。

開催地区	支部総会	夏期セミナー	懇親会	北研営業担当者
北海道		○ 13:30～		北海道業務委託 小口
宮城	○	○ 13:30～	○	菊池
岩手	○	○ 13:30～	○	佐藤
秋田	○	○ 13:30～	○	高橋
山形		○ 13:30～		菊池
福島	○	○ 13:30～	○	野坂
栃木	○	○ 13:30～		田口
千葉		○ 13:30～		田口
群馬	○	○ 13:30～		野坂
静岡		○ 13:30～		播田實(はたみ)
愛知		○ 13:30～		播田實(はたみ)
岐阜		○ 13:30～		播田實(はたみ)
京都		○ 13:30～		石橋
石川		○ 13:30～		田口
新潟	○	○ 13:30～		南雲
徳島		○ 13:30～	○	池宗・柴野
島根	○	○ 14:00～	○	石橋
大分	○	○ 13:30～	○	櫻木

◆タイムスケジュール◆ (※会場によっては開催時間が異なる場合があります)

受付 12:00 ～ 13:30

セミナー 13:30 ～ 16:30

1. 主催者挨拶
2. 栽培技術研修会
3. 商品紹介
4. 質疑応答



◆セミナー参加費、会費◆

会員	サンマッシュ会員とその家族や従業員または会員に準ずるもの 全農、農協等	2,000円
	会員ご夫婦とその家族や従業員の2人目以上は1,000円で参加いただけます。 (研修会資料1部の場合)	1,000円
非会員		3,000円

※セミナー当日に年会費の納入を受け付けております。未納の方はお支払いくださいますようお願い致します。

◆その他◆

- 開催地区により研修会以外に支部総会・懇親会などを予定しております。詳しい内容は各営業担当へお問合せいただくか、別紙案内をご覧ください。
- セミナー出欠のご返事は各会場開催日の7日前までに、同封のFAX用紙にて各営業所へ返信頂くか、または営業所・営業担当者へお電話にて、ご連絡くださいますようお願い申し上げます。
- 食事は事前にお済ませください。

【非会員の方へ】

全国サンマッシュ生産協議会の会員ではない方はサンマッシュ会員の紹介を得るか、または各営業担当員にご相談下さい。



全国サンマッシュ生産協議会

〒321-0226 栃木県下都賀郡壬生町中央町13番1号
株式会社 北 研 内
TEL 0282-82-8285(事務局直通)
FAX 0282-82-1119

ホームページもご覧ください……<https://www.hokken.co.jp>